

## 派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2020年度
オンライン留学先国	インドネシア
オンライン留学先大学	ガジャマダ大学
プログラム開始日	2021年2月8日
プログラム終了日	2021年7月2日
今回の留学にかかった費用	0円
留学の目的とその達成度合	現地での生活を通じたインドネシア語の習得：達成度合 低☒ 国際協力分野の学習：達成度合 高
留学を通して得たもの（スキル、経験）	グループワークやグループ課題が多かったため、いい成果を出すためにチームで協力し、意見を出し合うという経験ができた。また、オンラインだと授業中にチャットでの質問もでき、声を挙げての質問に対する心理的なハードルも低かったため、疑問に思ったことはその場で聞くということに対する抵抗がなくなった。
留学先大学への支払い方法	-
履修した科目	①Managing Policy Conflict☒ ②Development Planning System☒ ③Politics of International Cooperation☒ ④Public Private Partnership☒ ⑤Australian-Indonesian Relations
授業内容	①Managing Policy Conflict ☒ 内容：conflict（特に政策について）がどのような要因によって起こるのか、どのように対処すべきなのかなどについて。☒ ツール：Zoom/ eLOK (moodleのようなもの)☒ ②Development Planning System ☒ 内容：開発計画がどのような論理のもと立てられるのか、開発の過程における市民参加の在り方などについて。☒ ツール：Zoom/ MS Teams/ WhatsApp☒ ③Politics of International Cooperation ☒ 内容：国際協力の理論や事例（日本とインドネシアの国際協力、持続可能なパームオイルのための国際協力、コロナ禍の国際協力など）について。☒ ツール：Zoom/ Google Drive/ Facebook☒ ④Public Private Partnership ☒ 内容：官民連携のメリット・デメリットや成功・失敗要因などについて。☒ ツール：Zoom/ eLOK☒ ⑤Australian-Indonesian Relations ☒ 内容：オーストラリアとインドネシアの関係性について、経済・政治・社会的な様々な側面から。☒ ツール：Zoom/ Google Drive/ Facebook
授業の開講時間および現地時間との時差	①Managing Policy Conflict 火曜9:30~11:00（時差2h）☒ ②Development Planning System 火曜12:00~13:30（時差2h）☒ ③Politics of International Cooperation 火曜15:00~16:30（時差2h）☒ ④Public Private Partnership 水曜9:30~11:00（時差2h）☒ ⑤Australian-Indonesian Relations 木曜15:00~16:30（時差2h）
外大の授業との両立について	外大の授業は受けず、留学先大学の授業のみ受講。
授業内容やプログラム全体に対する感想	授業内容はどれも興味深く、政策的な面での話も多かったが、国際協力や社会課題の解決など自分の関心のある分野との関連もありとても有意義なものだった。受けられるコマ数が基本的に4、5コマほどで少ないと感じたが、その分関連する文献を読んだり授業内容を復習したりすることに時間を充てることができた。
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	上記のような機会はなかった
交流活動の具体的内容	-
プログラムに対する満足度 （10段階：低1～高10）	6
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	-
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。	-
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど	留学先大学の講義を受けて知識を得たい、関心のある分野への理解を深めたいといったことだけが目的であれば、オンライン留学もありだと思う。しかし、留学に対して現地での生活を通じて文化などを実際に体験し、言語を習得するなどの目的も持っている人はオンラインだけだとなかなか満足いく経験がしにくいのではないかと感じた。留学の目的を明確にすることがどのような方法で留学をするのか選択する際に重要になると思う。